



経田っ子



12月の行事予定	
1	土
2	日
3	月 集金振替日
4	火 【育】常任役員会
5	水 個別懇談会(13:15下校完了)
6	木 個別懇談会(13:15下校完了)
7	金 クラブ活動 【育】広報発行
8	土
9	日
10	月
11	火
12	水 パソコン教室(全学年)
13	木 地区児童会
14	金 パソコン教室(全学年)
15	土
16	日
17	月
18	火
19	水 全校5限まで(15:00下校)
20	木 給食終了 全校5限まで(15:00下校)
21	金 終業式 11:30下校
22	土
23	日 天皇誕生日
24	月 振替休日
25	火 冬季休業開始
26	水
27	木
28	金 執務納め
29	土
30	日
31	月

早いもので、今年も残すところ1か月足らずとなりました。2学期は行事が盛りだくさんでしたが、子供たちは、運動に芸術に学習にと、一生懸命に取り組み、豊かにたくましく成長したように感じます。

12月は落ち着いて2学期の総仕上げを行い、気持ちよく新しい年を迎えられるようにしたいと思います。

11月の にっこりアルバム



経田小学校は今年で143歳になりました。

11/5 創校記念式



全校で人形劇を楽しみました。(おはなしの会おとぎの森の皆さん)

11/14 潮風合同学習会(1・2年) ～経田保育園の年長さんを招いて～



手作りのゲームでおもてなし

11/15 市音楽会(5・6年)



11/20 ジャンボのり巻き作り(5年)



大成功!



あいさつハイタッチ!

◎毎朝、児童玄関前で企画委員とあいさつボランティアの子供たちがあいさつ運動をしています。12月6日(木)の朝には、地域の方も参加してくださいます。学校から地域へと明るいあいさつの和を広げてくださいませ!



3学期の始業式は、

1月8日(火)です。

2018年も早いもので残り1か月。平成最後の大晦日や正月ももうすぐです。世相を反映する今年の漢字はもうすぐ発表されます。最近の漢字を調べると2014「税」（消費税8%）2015「安」（安保法案）2016「金」（リオ五輪）2017「北」（北朝鮮ミサイル）でした。2018の経田小はズバリ「笑」分かりやすいけど、日本全体だと、災？暑？金？何でしょう。

しんきろうハウス訪問



4年生がしんきろうハウスで玉ねぎを植えたり、歌やジャンケンをしたりして交流を深めました。おばあちゃん方は孫のような子供たちと接しニコニコでした。今年いただいた新玉ねぎはとても大きく本当においしかったです。来年の新玉ねぎの収穫が楽しみです。

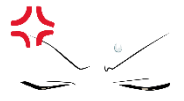


給食（9・4）の日



環境省が以前給食の食品ロスの調査を行いました。小中学生一人当たり年間で17kgの廃棄物が出たそうです。子供が給食を残すことの問題点は何でしょう。1つ目は体の成長に影響を及ぼすことです。ある研究チームによると小学5・6年生を対象に「完食群」と「残菜群」とでは体重で3.5kgの差があり、栄養素の摂取量も2～3割違っていったそうです。2つ目は心の問題です。子供が食べ残しをしないように大人が仕向けなければ、子供が大人になったとき、食べ残しを何とも思わなくなってしまいます。そうした大人たちが、我が子に「全部食べなさい」という姿は想像しづらいです。学校では少しでも残食を減らそうと9と4の付く日を「給食の日」として残食0を目指して教師も子供も頑張っています、その結果を表にして廊下に掲示し、励みにしています。毎回パーフェクトのクラスもありすばらしいです。ちなみに11月9日は全クラスパーフェクト！その日の献立は「カレー、オムレツ、野菜サラダ、麦入りご飯、牛乳」でした。経田小はサラダ系の残食が多いので、その日はよく頑張りましたね。大人は比較的野菜サラダ等は好きなのに子供はなぜ残すのでしょうか。

こんな小話を思い出しました。喫茶店で黒サングラスをかけた角刈りのいかつい顔の男性客の元へウェイトレスが注文を聞きに行きました。「野菜サンドとアメリカンコーヒー」と客に言われ、厨房に注文品を縮めて「やーサンにアメリカン一つ」と大声で言ったとたん、「なに！」黒サングラスのふちがキラッと光ったと。



戦争を語り継ぐ



富山市の佐藤さん（83歳、太平洋戦争当時10歳）から、6年生が戦争の話を知りました。富山大空襲や戦争の悲惨さ、当時の暮らしぶり、二度と起こしてはならないこと、自分たちにも今できる平和への取組（いじめをなくす）ことなどを真剣に聞き、当時の防空頭巾や焼夷弾の実物、教科書、写真などを見せてもらい興味津々でした。子供たちは初めて見聞きしたことも多くあり「日本は被害者でもあるが加害者でもあるという言葉が印象に残りました」「富山市の焼失率が99.5%と最悪で、周りが真っ赤に染まり恐く大切な人や小さい子供、赤ちゃんやお母さんも巻き込まれつらく悲しかったらうな」「ポツダム宣言をもっと早くすれば広島、長崎の原爆はなかったのに、なんで早くしなかったんだ、国民がとてもかわいそう」「当時の暮らしは外国人とは真逆でとても貧しい生活をしてたことを改めて知って、これからはいろんな物を大切にしていきたいと思いました」など心に響いたことや戦争を二度と起こしたくない願いを感想に書いていました。

なぞかけ 「師走」とかけて 「槍の名人」とときます。 その心は「ひとつきはあつという間」
「師走」とかけて 「老眼鏡が必要な時」とときます。 その心は「年の瀬（せい）」